



## **GMO リサーチ株式会社**

2022 年 12 月期第 1 四半期決算説明動画公開

2022 年 5 月 9 日

## イベント概要

---

[企業名]	GMO リサーチ株式会社		
[企業 ID]	3695		
[イベント言語]	JPN		
[イベント種類]	決算説明会		
[イベント名]	2022 年 12 月期第 1 四半期決算説明動画公開		
[決算期]	2022 年度 第 1 四半期		
[日程]	2022 年 5 月 9 日		
[ページ数]	16		
[時間]	17:00 – 17:10 (合計：10 分、登壇：10 分)		
[開催場所]	インターネット配信		
[会場面積]			
[出席人数]			
[登壇者]	1 名 代表取締役社長 細川 慎一（以下、細川）		

---

### サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

## 目次

1. 結論と要約
  2. 決算概要
  3. 事業の概況
- Appendix

GMO RESEARCH

2

**細川**：それでは、2022年12月期第1四半期の決算説明会を始めます。本日は、よろしくお願いします。

私は、GMOリサーチ株式会社、代表取締役社長、細川慎一でございます。

本日は、こちらのアジェンダで進めさせていただきます。

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 結論と要約 | 通期決算サマリー

- 売上高及びすべての段階利益について**四半期最高業績**を達成
- 売上高は前年同期比+40%。アウトソーシング/D.I.Y.サービス、国内/海外の**全カテゴリにおいて四半期最高売上**を達成。

(単位: 百万円)	2021 (1-3月)	2022 (1-3月)	増減額	増減率	
売上高	976	<b>1,365</b>	+389	+39.8%	四半期 過去最高
営業利益	124	<b>210</b>	+85	+68.8%	四半期 過去最高
経常利益	143	<b>231</b>	+87	+60.8%	四半期 過去最高
最終利益	105	<b>175</b>	+70	+66.4%	四半期 過去最高

GMO RESEARCH

4

まず、結論と要約になります。当社の第1四半期の売上高においては、約40%の昨年対比での成長、営業利益以下も60%以上の昨年比の成長を実現しておりまして、四半期においても過去最高を各段階利益で実現しております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 結論と要約 | 営業利益推移

- 調査案件の増加により粗利は前年同期比+171百万円 (+35%)
- 販管費は前年同期比+85百万円、営業利益は前年同期比+85百万円



GMO RESEARCH

5

次に、営業利益の推移になります。粗利におきまして、前年同期比で約 1.7 億円増の 35%増と、非常に順調な立ち上げをしまして、販管費におきましては 8,500 万円増となりましたが、営業利益においても同様に 8,500 万円の増と、非常に順調な立ち上がりとなっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 結論と要約 | 通期業績予想に対する進捗

■ 通期業績予想に対し、売上高および各段階利益ともに順調に進捗



GMO RESEARCH

6

次に、業績予想に対する売上および段階利益の進捗率になります。25%の第1四半期が終わったタイミングで、売上においては30%、営業利益以下の段階利益においては50%以上の成長を実現できておりまして、非常に順調な立ち上がりと言えます。

なお、業績の予想変更に関しましては、今のところまだ本日の段階においては、為替の変動、ロシア・ウクライナ情勢、併せて金利の上昇等、非常に読みにくい世の中になっておりますので、今回は業績予想の変更は控えさせていただいております。今後とも市場の変化をよく注視をしながら事業を進めてまいりたいと思っております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 決算概要 | 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2021年12月末	2022年3月末	前期末比
流動資産	2,358	2,369	100.5%
現金及び現金同等物	1,264	1,195	94.5%
固定資産	441	453	102.5%
資産合計	2,799	2,822	100.8%
流動負債	1,107	1,088	98.3%
固定負債	15	15	98.7%
負債合計	1,123	1,103	98.3%
純資産	1,676	1,719	102.5%
(純資産比率)	59.9%	60.9%	+1.0Pt

GMO RESEARCH

9

次に、決算概要です。損益計算書に関しては先ほどご説明したポイントになります。また、連結貸借対照表は、昨年末に比べて大きな変動はございませんで、比較的安全なスタンスを維持できているかと思っております。

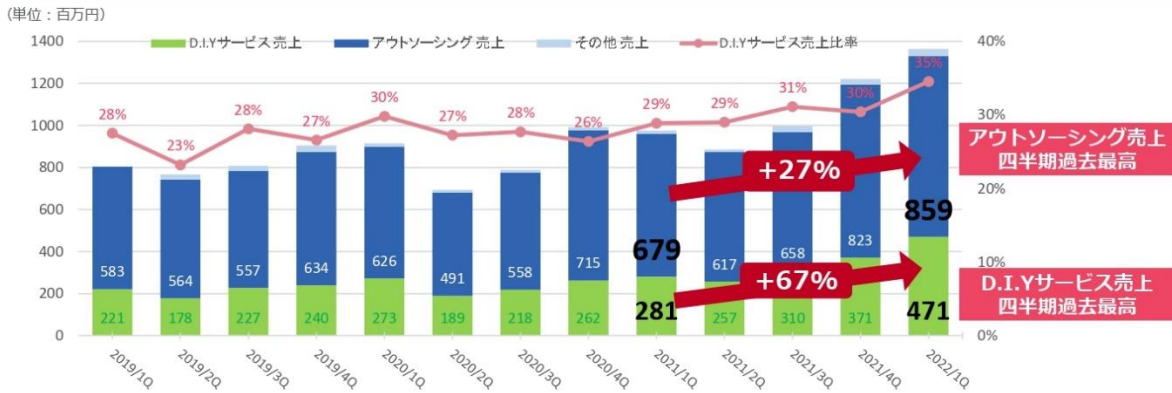
### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 事業の概況 | サービス別売上高推移

- アウトソーシング対前1Q+27%(+180百万円)、四半期過去最高売上
- D.I.Yサービス対前1Q+67%(+189百万円)、四半期過去最高売上
- D.I.Yサービスの売上高構成比は34.5% (前1Q28.9%) に増加



GMO RESEARCH

11

次に、事業の概況になります。当社は、アウトソーシング売上と D.I.Y サービス売上という二つのセグメントを持っておりまして、アウトソーシング売上に関しましては 27%増、D.I.Y サービス売上は 67%増と、非常に大きな成長を両セグメントとも実現できております。

両セグメントとも四半期での過去最高の売上となっておりますが、この D.I.Y サービス売上のセグメントがなぜこんなに成長するのは、後ほど簡単に説明させていただきます。

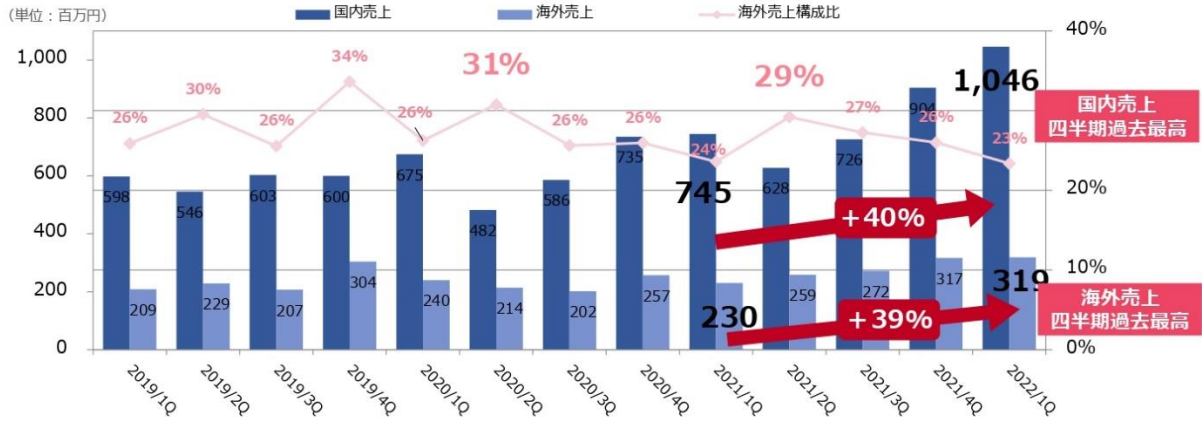
### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 事業の概況 | 国内・海外売上高推移

- 前1Q比で、国内売上+40%(+300百万円)、海外売上+39%(+88百万円)
- 国内売上・海外売上ともに四半期過去最高売上

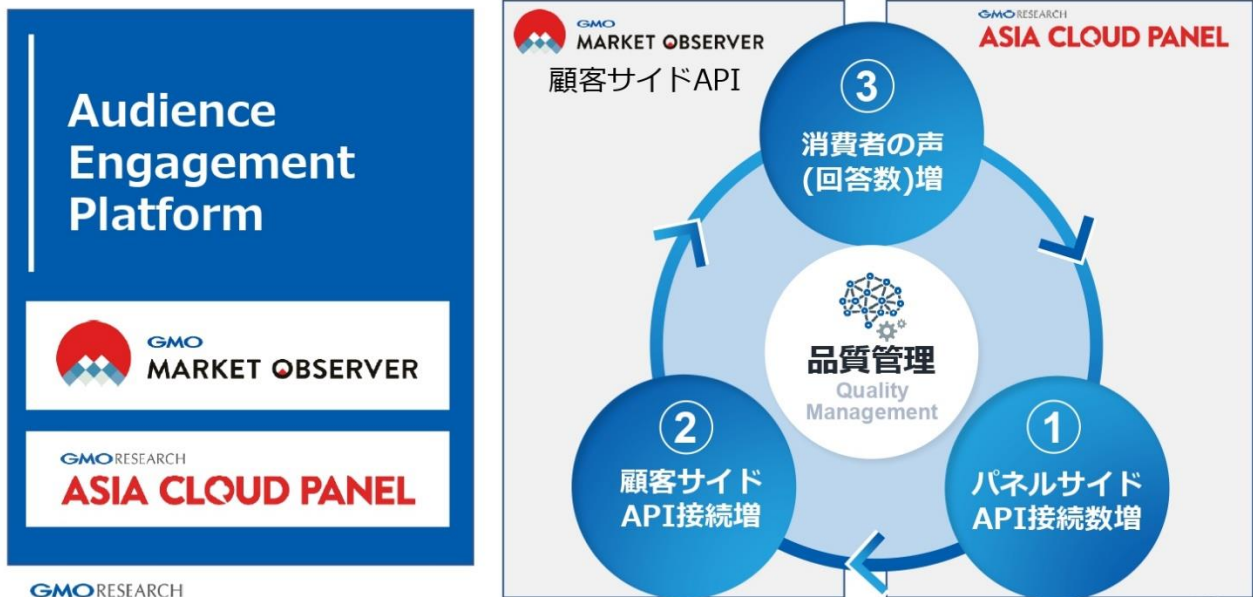


GMO RESEARCH

12

次に、国内・海外の売上状況ですが、両エリアとも約40%前後の高い成長を実現できておりまして、こちらも今後も成長が期待できますし、今回も四半期での過去最高の売上を両エリアとも実現できております。

## 事業の概況 | Audience Engagement Platform



次に、主要なプラットフォームのKPIになります。当社には大きく二つのプラットフォームがございまして、顧客サイドのプラットフォームと、パネルの仕入サイドのプラットフォームの二つの

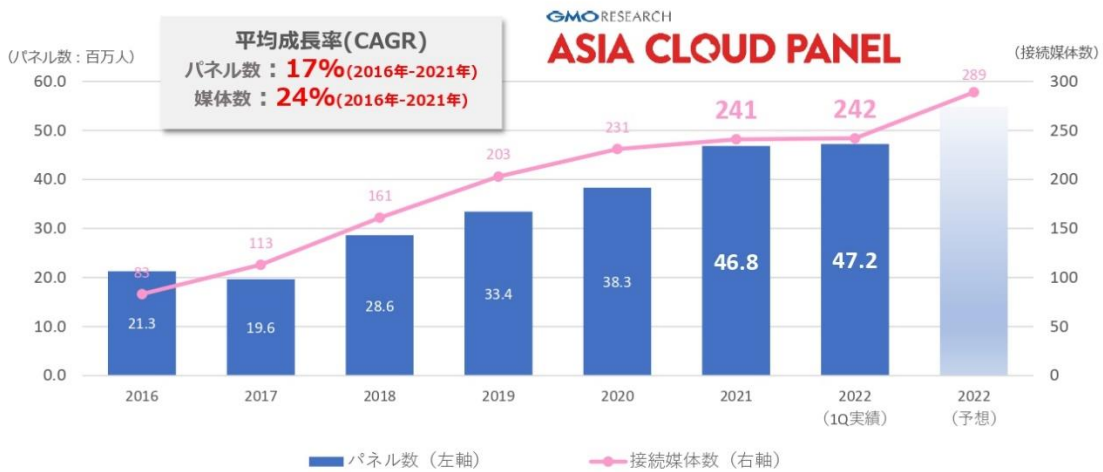
### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

プラットフォームがありますが、このプラットフォームの KPI の進捗を見ると、仕入側、販売側、の状況が見えてくるかと思しますので、この①、②、③の順番で説明させていただきます。

## 事業の概況 | ①パネルサイドAPI接続数

- 競争力の源泉であるアジアクラウドパネルは、アジア16の国と地域で4,724万人超となり、API接続媒体数は242へ増加しています。



GMO RESEARCH

14

まず、パネルサイドの仕入側、アジアクラウドパネルの状況です。2021年まで順調な成長を実現しておりまして、22年の目標に向かって進んでいるわけですが、第1四半期においては、1社の接続にとどまっておりますが、まだまだ計画しております連携がございますので、粛々と実現して、商品を強くしていきたいと思っております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 事業の概況 | ②顧客サイドAPI接続数

- アジアクラウドパネルへ接続している顧客数(\*1)及びD.I.Yサービス売上高は順調に増加しております。

(\*1) アジアクラウドパネルへAPI接続している顧客及び当社Market Observerを利用する顧客



GMO RESEARCH

15

次に、販売側の Market Observer の状況になります。特に何社のお客様がこのプラットフォームを使っているかに関しましては、今年目標の 102 社に対して、現在 91 社と、第 1 四半期にしては非常に順調に契約が進捗しております。今後も成長が大きく続いていける、期待できる KPI でございます。

併せて、MO Lite という簡単なお客様の利用ですが、こちらに関しても順調に伸ばしております。ここの D.I.Y の成長に関しては、後ほど、軽くどういう構造になっているのか説明させていただきます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 事業の概況 | ③消費者の声（回答数）

- 世界の企業へ届けた消費者の声は順調に増加しております。



GMO RESEARCH

16

次に、消費者の声の数になります。これはパネルが大きくなっていき、お客様の契約数が増えてくると、その中で流れる案件数が増えていきます。その案件に会員様が答えていただいた数ですので、結果指標に近いのですが、ここが最終的には売上、利益に連動していくところですので、重要な KPI になります。

順調に回答数を伸ばしてきておりまして、今期に関しては、3,010 万回答を目指しておりまして、そこに対して第 1 四半期で 654 万となっております。第 2 四半期以降で十分リーチできる範囲かと思っています。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# 2022年事業戦略 | 世界リサーチ市場

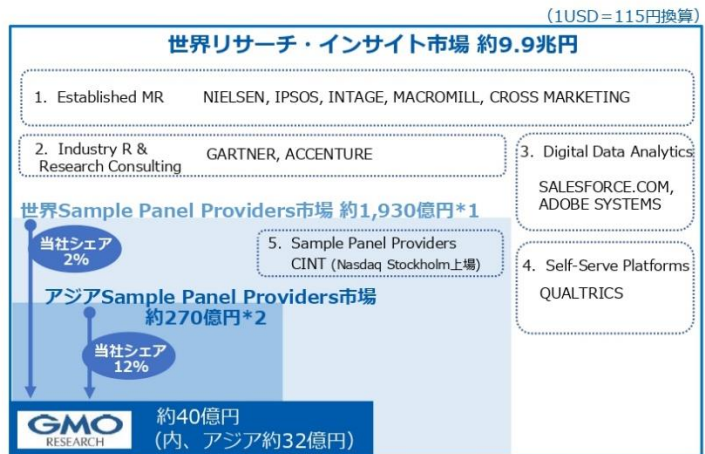
- サンプルパネル提供市場は成長しており、そのアジア市場の成長率は7.3%

(単位: 百万ドル)

市場区分	2019	2020	成長率
1. Established Market Research	35,356	33,553	-5.1%
2. Industry Report & Research Consulting	24,636	24,843	0.8%
3. Digital Data Analytics, Feedback Management, etc	22,548	24,513	8.7%
4. Self-Serve Platforms	1,485	1,929	29.9%
5. Sample Panel Providers	1,530	1,676	9.5%
Total	85,554	86,513	1.1%

	欧米	アジア	その他
2020年市場規模	1,279	233	164
2021年成長予想	1.6%	7.3%	5.9%



出展: ESOMAR, Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2023

\*1: Serviceable Available Market (SAM, 将来も含めたターゲットしている市場)  
\*2: Serviceable Obtainable Market (SOM, 現状サービスでアプローチ可能な市場)

GMO RESEARCH

19

次に、市場の説明を少しさせていただきます。当社のマーケティングリサーチ界限にはいくつかの市場がございまして、大きく分けると、ここに示したとおりですが、当社は Sample Panel Providers というマーケットになりまして、市場の成長率は約 10%前後になっております。

ここは、この業界の中でも比較的高い成長を実現しております。その高い成長をしている理由は、後ほど説明させていただきますが、おおよそこの Sample Panel Providers という市場におきましては、当社は市場の中の約 2%のシェアを世界的に持ってございまして、アジアにおいては約 12%のシェアになっております。

よく間違われるのは、Established Market、MR と Market Research の市場と間違われるのですが、当社は違うセグメントにいるということが、ここでは重要なポイントかなと思います。

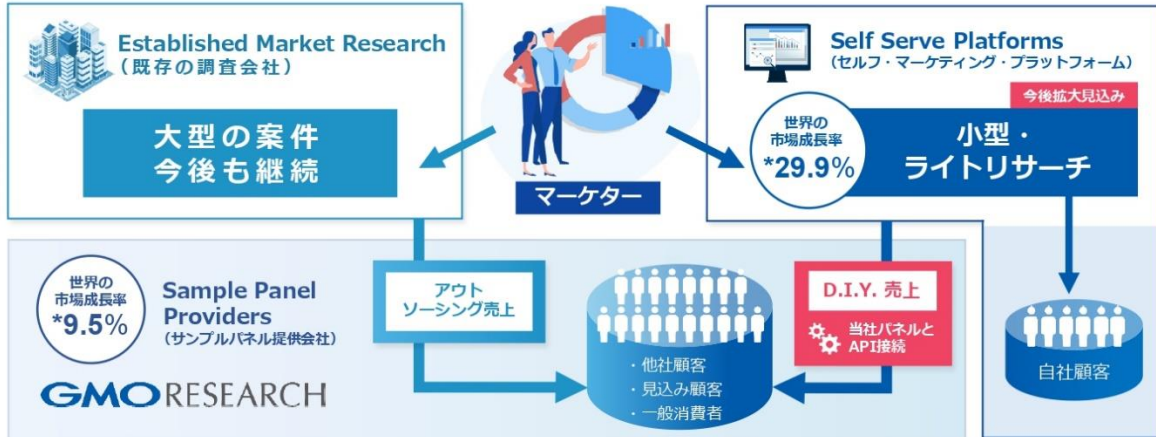
## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 2022年事業戦略 | サンプルパネル市場で起きていること

- 既存の調査会社のオンラインパネル運用管理は引き続きアウトソーシング
- マーケターは、手元のツールから手軽にパネル（一般消費者）にライトリサーチ
- ライトリサーチ・プラットフォームはサンプルパネル提供会社とAPIで連携推進



GMO RESEARCH

\*出展:ESOMAR, Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2023

20

次に、当社の Sample Panel Providers というマーケットの中で、大きくアウトソーシング売上と D.I.Y 売上というものがありますが、アウトソーシング売上は、お客様が既存の調査会社様になります。ですので、日本でも上場をされていらっしゃる調査会社様のほとんどが当社のお客様になりまして、そこからパネル等のオペレーションとか、パネルの売上をいただいているところで、今後も大型の案件がこちらに流れて継続していくと思っております。

併せて、マーケターが新しく動き出したのが、自分で市場のことをより詳しく知るための、世の中にあるプラットフォームを使って案件を実施するということが進んできております。こちらは、自分たちの会員の調査をするだけでなく、他社会員だとか、競合の、一般、今後の見込み顧客の調査をしたり、そのアクションを起こしたり、そういったプラットフォームが世の中に増えてきて、ここが市場で約 30%成長をしております。

ここの競合の調査をするときには、当社のパネルに API でつながって、当社としては D.I.Y としての売上が増えてくるという、構造になっております。ですので、ここの成長にも牽引されて、D.I.Y 売上が非常に大きな成長を実現しているところになります。

ですので、全体的にこの市場は 9.5%の他のマーケティングリサーチ業界よりも高い成長率で成長できるところになります。

当社の業績はこちらになります。以上で、当社の説明を終わります。

「想いを、世界に GMO リサーチ」。本日は、ありがとうございました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



[了]

---

## 脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

---

## サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptasia.com



## 免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

